TADOKU JUNIOR　えいごの名作詩　★★☆☆☆ みじかい　102語

The Land of Counterpane

ふとんの国

Robert Louis Stevenson（1919年の本）　原文そのまま　朗読：T. Wellington

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　びょうきでベッドにねている日。ふとんの上は、へいたいが進み、船がすすむ、ぼくだけの国になりました。



When I was sick and lay a-bed,
I had two pillows at my head,
And all my toys beside me lay
To keep me happy all the day.

And sometimes for an hour or so
I watched my leaden soldiers go,
With different uniforms and drills,
Among the bed-clothes, through the hills;

And sometimes sent my ships in fleets
All up and down among the sheets;
Or brought my trees and houses out,
And planted cities all about.

I was the giant great and still
That sits upon the pillow-hill,
And sees before him, dale and plain,
The pleasant land of counterpane.

和訳 ふとんの国（The Land of Counterpane）

びょうきでベッドにねていたとき、
頭の下には、まくらが二つ。
そばには、おもちゃがみんなならんで、
一日中、ぼくを楽しませてくれました。

そしてときどき、1時間ぐらい、
なまりのへいたいたちが進むのをながめました。
それぞれちがう服を着て、ちがう動きをしながら、
ふとんのあいだを、おかをこえて。

ときどきは、船をたくさんならべて出しました。
シーツの上を、あっちへこっちへ。
木や家を出してきて、
あちこちに町をつくりました。

ぼくは、大きな大きな、じっとうごかない大男。
まくらの山の上にすわって、
目の前に広がる谷や野原、
楽しい「ふとんの国」をながめているのです。

たんご と クイズ ふとんの国

pillows まくら	**toys** おもちゃ	**soldiers** へいたい
ships 船	**houses** 家	**giant** 大男・きょじん

Q1 ぼくがベッドにいたのはどうして？

① 夜だったから　② びょうきだったから　③ 雨だったから

Q2 ぼくは自分のことを何にたとえている？

① まくらの山にすわる大男　② 小さなネズミ　③ 船の船長

こたえ

Q1 ②　「When I was sick」とあります。びょうきでベッドにねていたので、ふとんの上で遊んでいました。

Q2 ①　ぼくは、まくらの山にすわって、ふとんの国をながめる大きな大男（giant）だと言っています。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19993（Robert Louis Stevenson、1919年）。パブリックドメイン。

挿絵：（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）

朗読（Web版）：T. Wellington（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）

和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。